

平成28年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート

古 市 小 学 校

児童数

64

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	18.17	15.64	38.29	42.45	46.03	9.49	146.97	20.82	53.04
大阪市	16.39	19.24	32.42	39.47	48.99	9.37	147.87	22.59	52.61
全国	16.47	19.67	32.87	41.97	51.89	9.38	151.39	22.42	53.92
女子	19.71	15.33	37.96	42.30	46.44	9.55	149.25	14.00	56.46
大阪市	16.20	18.22	36.84	37.74	39.18	9.62	142.12	13.94	54.30
全国	16.13	18.60	37.21	40.06	41.29	9.61	145.31	13.88	55.54

結果の概要

- 男子は、体力合計点が全国平均値を下回っているが、大阪市平均値を上回っている。
- 女子は、体力合計点が全国・大阪市平均値を上回っている。
- 男子は、握力(全国との差+1.7)、長座体前屈(全国との差+5.42)において、高得点の児童が多かった。
- 女子は、握力(全国との差+3.58)、反復横とび(全国との差+2.24)、20mシャトルラン(全国との差+5.15)、立ち幅跳び((全国との差+3.94)において、高得点の児童が多かった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

- ①春・秋のスポーツテストを実施し、本校の課題である50m走では、6年男子、1年男女、シャトルランでは、6年男女、4年男女、1年男女、反復横とびでは6年女子が7割以上記録が向上した。
- ②アクションプランをもとに遊具の活用をした運動やかけ足タイム、なわとび運動を取り入れ、体力や瞬発力の向上に努めることができた。また、各学級でのみんな遊びの工夫やジャンピングボードの設置、竹馬や一輪車の遊び場所の見直し等を行い、外遊びに出る児童が増えてきている。

今後取り組むべき課題

アクションプランの内容を見直し、つけたい力につながる内容を取りあげ、1年間を通して体力向上につながる運動ができるようにする。体力カードなどを低・中・高の3段階で作成し(鉄棒、なわとび、かけ足など)学年ごとに積み上げていくようにする。
学校アンケートの項目に、「体育の授業は楽しいですか」「運動は好きですか」を加え、意識について調査する。